

# キヤノン「アクシス」買収

## 監視カメラ世界最大手

キヤノンは10日、スウェーデンにある世界最大手の監視カメラメーカー「アクシス」を買収すると発表した。買収額は約3300億円。今後、大きな成長が見込まれる監視カメラで事業を拡大する狙いだ。

3月初旬から、アクシスに対して株式公開買い付け(TOB)を実施して10

0%子会社化する。アクシスの2014年12月期の売上高は約770億円で、純利益は約76億円だった。

キヤノンは13年1月に監視カメラの専門部署を設け、14年にはデンマークの監視カメラのシステム会社を買収するなどの取り組みを進めていた。キヤノンの光学技術と、アクシス社の

複数のカメラをネットワークで結ぶ映像処理技術の連携を進め、4～5年後には

監視カメラ事業で売上高1000億円を目指す。

キヤノンによると、監視カメラは街頭や店舗での防犯目的にとどまらず、工場で製造ラインのチェックに使われるなど使い道が拡大しており、世界市場は年平均約20%伸びているという。